



近く分別収集へ

水銀による環境汚染が心配されている使用済乾電池など「有害ごみ」の混入量調査の結果が、このほどまとまりました。

調査は、五月十日から六月八日まで、約千六百世帯を対象に市内の中心部を中心部に近い住宅街(郊外の住宅街の農村部)に分けて、普通ごみ・分別ごみ各四回、延べ三十二回実施しました。

収集したごみは、赤塚埋立地(地)西澤掃き捨て場、焼却場に運ばれ、手作業でごみの中から有害物(乾電池、蛍光管、体温計)を拾い出し、混入量を調べました。

サンプリング調査をもとに、一年間に出来る市内の有害ごみの量は、乾電池が八七、七、蛍光管が四七、七、体温計が〇、



収集車1台ごとに、ごみの中から手作業で有害ごみを拾い出しました(赤塚埋立地)

〇四ノ台(合わせて百二十四ノ)は、まだ決めていませんが、毎月一回粗大ごみ収集日に、市民の皆さんから使用済乾電池などを透明のポリ袋か、透

明でない場合は、「有害ごみ」と表示して出してもらおう方向で検討しています。遅くとも、定着する。

六十年程度から乾電池などの有害物抽出物、カルシウムが、装着期に高い数値を示しました。

交通量の多い四地点で、べ

有機水銀は検出されず

塩化ビニールなどの分別ごみや普通ごみの燃えカス、灰を埋め立てている赤塚埋立地(地)面積十二万平方メートル、一カ所から一センチメートルの水銀の検出調査を実施しました。

〇一五〇が検出されましたが、産業廃棄物の規制値(五、〇)の五割以下で、周囲の環境への影響はないと考えられます。

〇〇・〇一、〇四九〇、水田では、〇〇・〇一、〇一九〇と比較しても、特別に多いという

（土壌）

わけてはありませぬし、有機水銀は検出されませんでした。水銀の溶出(土壌を酸性にした)と水と混ぜ、溶けたり、一カ所から一センチメートルの水銀の検出調査を実施しました。

〇一五〇が検出されましたが、産業廃棄物の規制値(五、〇)の五割以下で、周囲の環境への影響はないと考えられます。

（浸出水・放流水）

埋め立て地の浸出水と浄化処理後の放流水のいずれにも、水銀は検出されませんでした。

スパイクタイの装着率は、冬期間、七〇・〇%となっています。非装着期間の四月に入っても、装着率は、スパイクタイをはずす時期が、少しずつ遅れてきているよう

（装着率）

スパイクタイの装着率は、冬期間、七〇・〇%となっています。非装着期間の四月に入っても、装着率は、スパイクタイをはずす時期が、少しずつ遅れてきているよう

（騒音）

交通点周辺における騒音は、加速や停止が頻繁に行われるなど、ほかの要因が大きく、スパイクタイによる影響はみられませんでした。

（道路側溝掃除）

降雪ばいじんの量は、装着率が多く、地域差も顕著に現れました。

降雪ばいじんの量は、装着率が多く、地域差も顕著に現れました。

（浮遊粒子状物質）

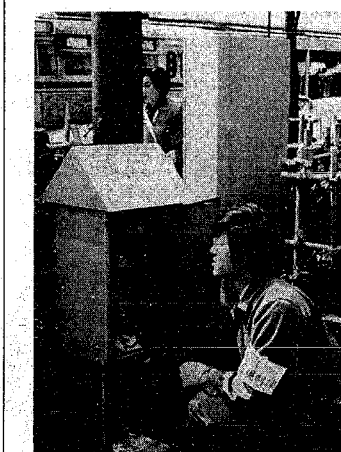
浮遊粒子状物質(粒径百分の一以下)の浮遊粉じんは、十月、三月に四回、石山で濃度は、スパイクタイ装着期に増加傾向がみられ、環境

（浮遊粉じん）

調査は、交通量の多い市役所前、下木戸、東大通五差路、新橋バスの四ヶ所と、ほとんどの車の影響を受けない石山中学校前で行われました。

調査項目は①浮遊粉じん②浮遊粒子状物質③降下ばいじん④浮遊粉じん濃度は、市役所前(十一月)の三倍に達しています。

市役所前は、石山中学校前と比べると、非装着期で倍、装着期で八倍も高くなっています。



市役所前で常時、粉じんを測定しています

市役所前(十一月)の三倍に達しています。市役所前は、石山中学校前と比べると、非装着期で倍、装着期で八倍も高くなっています。

（浮遊粉じん濃度）

浮遊粉じん濃度は、市役所前(十一月)の三倍に達しています。市役所前は、石山中学校前と比べると、非装着期で倍、装着期で八倍も高くなっています。

（降下ばいじん）

降雪ばいじんの量は、装着率が多く、地域差も顕著に現れました。

（道路側溝掃除）

降雪ばいじんの量は、装着率が多く、地域差も顕著に現れました。

冬場は夏の3倍

スパイクタイヤ

調査は、交通量の多い市役所前、下木戸、東大通五差路、新橋バスの四ヶ所と、ほとんどの車の影響を受けない石山中学校前で行われました。

調査項目は①浮遊粉じん②浮遊粒子状物質③降下ばいじん④浮遊粉じん濃度は、市役所前(十一月)の三倍に達しています。

市役所前は、石山中学校前と比べると、非装着期で倍、装着期で八倍も高くなっています。

（浮遊粉じん濃度）

浮遊粉じん濃度は、市役所前(十一月)の三倍に達しています。市役所前は、石山中学校前と比べると、非装着期で倍、装着期で八倍も高くなっています。

（降下ばいじん）

降雪ばいじんの量は、装着率が多く、地域差も顕著に現れました。

（道路側溝掃除）

降雪ばいじんの量は、装着率が多く、地域差も顕著に現れました。

（騒音）

交通点周辺における騒音は、加速や停止が頻繁に行われるなど、ほかの要因が大きく、スパイクタイによる影響はみられませんでした。

（浮遊粒子状物質）

浮遊粒子状物質(粒径百分の一以下)の浮遊粉じんは、十月、三月に四回、石山で濃度は、スパイクタイ装着期に増加傾向がみられ、環境

（浮遊粉じん）

調査は、交通量の多い市役所前、下木戸、東大通五差路、新橋バスの四ヶ所と、ほとんどの車の影響を受けない石山中学校前で行われました。

（浮遊粉じん濃度）

浮遊粉じん濃度は、市役所前(十一月)の三倍に達しています。市役所前は、石山中学校前と比べると、非装着期で倍、装着期で八倍も高くなっています。

新潟大学公開講座へどうぞ！	人文学部	教育学部	理学部	医療技術短期学部
日時	9/1~11/7(毎週) 午後2時~4時 祝日は休講	9/8~11/24(毎週) 午後1時~3時 祝日は休講	8/24~10/26(毎週) 午後6時~8時	9/20~11/22(毎週) 午後7時~9時
開校式	9/1午後1時~2時	9/8午後1時~1時半	8/24午後6時~6時半	9/20午後6時45分~6時55分
開校式	11/17午後4時~	11/24午後3時~4時	10/26午後6時~9時	11/22午後9時~9時15分
会場	人文学部A160講義室 (五十嵐キャンパス)	教育学部107講義室 (五十嵐キャンパス)	理学部合同講義室 (五十嵐キャンパス)	医療技術短期大D-41講義室 (明2)
講義内容	地方都市の特性と住み心地、漢字の成り立ち、ことばと人間関係、漢字の世界ほか	余命の増大と学習意欲、青少年の関心行動、仕事とスポーツ、情報化社会における教育ほか	身の回りの放射線、やさしい物理性理、宝島の化学、山はどうして出来たかほか	なぜ寿命ののびたか、老化と免疫、正常と異常、老化とガン、老化とスポーツほか
定員	100人(先着順)	50人(先着順)	50人(先着順)	100人(先着順)
受講料	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円
受付期間	8/20~25	8/20~25	8/6~18	8/20~25
問い合わせ	人文学部教務係 02-8281	教育学部教務係二係 02-7108	理学部教務係 02-6106	医療技術短期大教務係 023-6161、内線0107

(直接申し込み) 午前9時~午後4時半までの間(土曜日は正午まで)に受講料を添えて希望学部へ

(郵送申し込み) 現金書留に受講料と返信用封筒(60円切手をはる、教育学部は不要)を同封し、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号を明記し、希望する学部教務係(〒950-21、五十嵐2の町8050)へ ※医療技術短大は〒951 旭町2-746

坂井輪地区ソフトボール大会

期日 8月26日(雨天中止)
場所 五十嵐中学校、真砂小学校

チーム編成	
男子	同一小学校区内の30歳以上14人以内
女子	同一家庭婦人

運営協力費 1チーム1,000円
申し込み 8月6日までに電話で東京鉄夫(060-3506)、伊藤久夫(069-2034)、羽賀典男(060-3135)へ
※8月11日午後7時から坂井輪地区公民館で抽せん会、各チーム1人出席のこと

陸上長距離ナイター記録会

日時 8月18日午後6時~8時半
会場 陸上競技場(小雨決行)
参加料 1種目300円(1人2種目以内)
申し込み 9月15日までに梶原 聡(B S新潟放送内)へ
申し込み 宮田新太郎(061-0639)へ

1,500m	3,000m	5,000m
A(丸川) B(495599) C(5以上)	A(丸川) B(495599) C(5以上)	A(丸川) B(495599) C(5以上)

男子 800m、1,500m、3,000m

第10回新潟市小・中学校美術展

日時 8月2~10日午前9時~午後6時半(日曜は午前9時半、10日は午後4時まで)
会場 東北電力グリーンプラザ(無料)

お年寄りを写す会

撮たきりのお年寄りの人を対象に出張撮影いたします。ただし、実費(キャビネ判1枚500円)が必要です。
申し込み 鈴木(023-1843)、平野(022-4824)、大西(084-3239)へ

道路で遊ぶ 子供たち集まれ!

84道路フェスティバルにいがた
日時 8月3日午前10時~午後3時半
場所 八千代橋東詰(雨天のときは道南万代体育館)

催し物 らくがき大会、なぞなぞ、建設機械展、綱引き、紙しばい、ビデオコーナーなどおもしろい催しがいっぱい
※当日は、午前7時半から午後5時まで催し物が開かれる道路は、車通り止

NC旋盤初級向上訓練受講者募集

日時 8月25~26日、9月1・2日の2コース午前9時~午後5時
会場 新潟高等職業訓練校(鏡石11-11)
内容 数値制御加工の概要、プログラミングの基礎、機械操作切削加工実習
定員 各コース15人 受講料 無料
申し込み 8月11日までに電話で会場(0747-7361)へ